

基本計画 35 ほくと・魅力の向上

現状と課題

本市は、北海道新幹線の開業により北海道の玄関口となり、首都圏や東北地方からのアクセスをはじめとした交通利便性が向上し、全国から多くの方が本市を訪れ、本市を拠点とした新たな人の流れが生まれております。

また、歴史や自然、恵まれた気象条件、さらには豊かな自然が育む農水産物など、本市に暮らす人にも、本市を訪れる人にも、喜びと感動を与える様々な地域資源が数多くあります。

さらに、充実した子育て支援をはじめとした高い福祉サービス水準、地域特性を活かした特色ある学校教育、機能が充実した文化・スポーツ施設、そして、文化やスポーツ活動において全国レベルで活躍する子どもたちなど、本市には、多様な魅力とかけがえのない固有財産が数多くあります。

市民と行政が協働し、英知を結集しながら、こうした本市の魅力や財産、優位性を内外に発信し、最大限に活用し、地域の振興と発展につながる様々な施策を展開していくことは、これからのまちづくりを進めるにあたり大変重要であります。

■地域ブランド調査 2016 魅力度ランキング

平成 28 年度		平成 27 年度		市町村名
順位	魅力度	順位	魅力度	
1	46.8	1	51.7	函館市(北海道)
2	45.1	3	50.0	京都市(京都府)
3	43.6	2	50.1	札幌市(北海道)
4	42.9	7	42.3	小樽市(北海道)
5	41.5	5	42.6	横浜市(神奈川県)
6	38.9	6	42.4	富良野市(北海道)
7	38.0	8	40.5	鎌倉市(神奈川県)
8	37.1	9	36.6	金沢市(石川県)
9	37.0	4	43.4	神戸市(兵庫県)
10	33.8	10	35.3	別府市(大分県)
∴	∴	∴	∴	∴
423	5.0	625	2.7	北斗市(北海道)

成果指標

No.	指標名及び説明	現状値	将来目標値
1	市民の定住意向（18歳以上）	86.0%	
2	市民の定住意向（中学生）	37.5%	

[成果指標の現状値・将来目標値について]

- 1 現状値は、市民意識調査結果に基づく満足度。
- 2 現状値は、市民意識調査結果に基づく満足度。

主要施策

1 ほくとらしさの情報発信

- ① あらゆる情報媒体を活用して、本市の魅力や優位性を全国に発信し、本市の知名度を上げるとともに、一人でも多く、ほくとを訪れたい、ほくとで暮らしたいと扇動します。
- ② 公立はこだて未来大学との協働で生まれた北斗市公式キャラクター「ずーしーほっきー」を活用し、観光名所や特産品などの「北斗市のいいところ」を全国に発信します。

【関連主要施策】 P115 主要施策1 情報提供の充実と情報発信の強化 ③

2 市民協働の推進と市民満足度の向上

- ① 市民や行政をはじめ、多様なまちづくりの担い手が、それぞれの役割と責務を果たし、知恵を出し相互に協力し合いながら、魅力ある新たなまちづくりに向けた施策を展開します。
- ② 市民生活の様々な生活シーンにおける満足度を高め、すべての市民が本市を愛し、誇りに思えるまちづくりを進めます。

【関連主要施策】 P115 主要施策3 市民や各種団体との連携

3 交流人口の拡大と移住・定住の促進

- ① 本市固有の財産である歴史や自然、文化やスポーツ、そして市民や子どもたちが、たくさんの人を呼び込み、呼び戻し、本市への新しい人の流れをつくります。
- ② 子育て支援や教育環境の充実などの本市の優位性を活かし、子育て世代をターゲットとした移住・定住を促進します。

【関連主要施策】 P51 主要施策4 多様な交流の推進 ①②
P55 主要施策1 子どもを生き育てる環境の充実
P77 主要施策1 移住・定住の促進

4 企業誘致の推進

- ① 交通アクセスに恵まれた本市の立地環境を活かし、豊富な地域資源と労働力を活用できる企業誘致を推進します。

【関連主要施策】 P39 主要施策1 企業誘致の推進 ①

5 さらなる魅力の創造と活用

- ① 本市のあらゆるポテンシャルを発掘し、さらなる魅力を引き出し、様々な施策の展開に活用して新たな北斗市を創生します。